

## 微生物活用の 土壤改良資材 「カルスNC-R」

### リサール酵産

リサール酵産株式会社は微生物を活用する土壤改良資材「カルスNC-R」を製造し全国に販売している。

カルスNC-Rは堆肥の材料となる生の有機物と一緒に直接ほ

場に施し、土中で堆肥化しながら微生物相を豊かにして、作物の生育に適した土壤環境をつくる。

(*◎愛用者の声*)



埼玉県羽生市でキュウリ栽培を営む農事組合法人羽生市野菜組合の荒井守さん(写真)は、カルスNC-Rと生もみ殻を組み合わせた土づくりで高品質の



カルスNC-R

## 簡単土づくりで高品質キュウリを生産

み殻、硫安80kg、米糠4tのハウスに約600坪で、80%のハウスで高品質のキュウリを生産しています。Rは生もみ殻がそのまま使えることを聞き、早速使ってみることになりました。

これまで、キウリの土づくりに堆肥場で何度も切り返しを行って堆肥を作り度も切り返しを行って堆肥を作り度も切り返しを行って堆肥を作り度も切り返す。ある時力Rは生もみ殻がそのまま使えることを聞き、早速使ってみることになりました。

▼リサール酵産株式会社〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2の110の12。

電話048(668)3301。FAX048(668)3315。

1トントとカルスNC-R 180kgを散布。ロータリードラムですべてをすき込み、1週間に定植をする。

使用後の感想は「も

み殻を生のまま使える

ので、堆肥づくりの手

間が省けてとても助か

り、土づくりがすごく

簡単になつた。」「カ

ルスNC-Rを使い始

めてから薬剤による土

壌消毒はやつていな

い。土づくりの効果で

キウリの根張りが良

くなり樹勢も良くセ

ンチュウも少くないよ

だ。」と語ってくれた。

なお、詳しいお問い合わせ、資料請求は左記まで。